

今週のビルマのニュース 2008年7月4日【0819号】

今週の主なニュース：G8外相会談、国連事務総長来日

・6月26、27日に京都でG8外相会談が行なわれた。G8外相は声明で、ビルマ軍政に対しサイクロン被災者への援助に対する制限を撤廃し、被害地域への外国援助要員のアクセスを改善するよう求めた。また同国の政治状況に懸念を表明し、軍政に政治囚の解放や国連特使との協力を求めるなどした。

・潘基文国連事務総長が来日し、6月30日に高村外務大臣と会談した。会談で大臣は、軍政が援助要員の受入れと援助物資の配布について国際社会とさらに協力するよう働きかけたいと述べた。また民主化プロセスが進展していないことに懸念を表明し、国連の努力を引き続き支持するとした。

～ 救援・復興援助をめぐる動き ～

5月15日：軍政「救援段階は完了、今後は復興に移る」と発表。この頃、避難所の閉鎖や避難民の追放が始まる。

5月19日：軍政「復興に117億ドルが必要」と発表

5月23日：軍政トップ・タンシュエ將軍「外国人援助要員を受け入れる」と発言

5月25日：第一回支援国会合（ASEAN主導）

6月9日～ ASEANの調査チームが現地入り

6月23日：世界銀行が被災調査を支援するため

ASEANに85万米ドルのグラントを提供

6月24日：ASEAN人道タスクフォース会合で調査結果の仮報告

7月中旬：ASEAN調査の最終報告発表。これに基づき第二回支援国会合を開催か。

その他：

・サイクロン被災者への締め付けが続いている。例えばイラワジ管区ラプッタでは、避難民約7000人に改めて退去命令が出された。当局は、命令に従わなければ食糧などの支援物資を与えないと脅した（2日付イラワディ誌）。

・ランゲーン北部の軍政翼賛団体・連邦連帯発展協会（USDA）の事務所で1日、爆弾が爆発した。けが人はなかった。同日ビルマ学生戦士（VBSW）のブログに犯行声明が出たが、真偽は今のところ不明（2日付ミジマ）。

・タイ・ビルマ国境近くでビルマ軍、民主カイン仏教徒軍（DKBA）とカレン民族連合（KNU）との

戦闘があり、タイ側の村の住民約100人が一時避難した。これらの住民にけがはなかった。

ビルマへの政府開発援助（ODA）約束状況など

今週の発表はなし。

イベントなど

ハリウッド・スターとビルマの30日
ハリウッドの人気俳優が日替わりでビルマを語る！
www.burmainfo.org/solidarity/30daysforburma.html

在日ビルマ人共同行動実行委員会アクション「国際社会と協力しサイクロン被災者の救援活動に全力を尽くすよう求める、スーチーさんとすべての政治囚の釈放を求める」（ビルマ大使館前、4日・7日15時～）

・映画「ビルマ、パゴダの影で」上映&箱田徹（ビルマ情報ネットワーク）トーク（京都ひと・まち交流館京都3階、5日18時45分～）

・2008年世界難民の日・大阪集会 ビルマ人難民ミョウミンスエ氏ほか（大阪市北区民センター2Fホール、6日14～17時）

・名古屋に住むビルマ人・フィリピン人と共に 今、アジアで起きている出来事を考える（名古屋大学情報文化学部棟4階 SIS3室、6日14時～）

・アウンチョウミン氏難民不認定取消訴訟
第6回口頭弁論（名古屋地裁1102号法廷、16日10時15分）

・日本ビルマ救援センター 月例ビルマ問題学習会（大阪ボランティアセンター地下1階ボランティアルーム、18日19時～）

もっと詳しい情報は

きょうのビルマのニュース（平日毎日更新）
<http://d.hatena.ne.jp/burmainfo/>

ビルマ情報ネットワーク
<http://www.burmainfo.org/>

お問い合わせ

ビルマ情報ネットワーク 秋元由紀
yuki@burmainfo.org 080-2006-0165